

インフォシステクノロジーズ (NASDAQ: INFY)

第 4 四半期および 2010 年度通期の決算を発表

2010 年度第 4 四半期の売上高は 1.1%の連続成長。2010 年度通期の売上高は前年比 25.8%成長

2011 年度の売上高成長率は 18.0%~20.0%の見込み

インド、バンガロール:2011 年 4 月 15 日

ハイライト

IFRS に基づく 2010 年度第 4 四半期 (2011 年 1-3 月期) の連結決算

- 第 4 四半期の売上高は 16 億 200 万米ドル、前期比で 1.1%増、前年同期比で 23.6%増
- 2010 年度第 4 四半期の税引き後利益は 4 億 200 万米ドル、前期比 1.3%成長、前年同期比 18.9%増*
- 米国預託株式 1 株あたりの利益 (EPADS) は 0.70 ドル、前期比 1.4%増、前年同期比 18.6%増*
- 当期中に新規顧客 34 社獲得
- 当期中に社員数 8,930 人増加 (純増 3,041 人)
- 2011 年 3 月 31 日時点での社員数は 130,820 人
- ADS 1 株あたりの最終配当金は 20 ルピー (1 米ドル 44.50 ルピーの現行為替レートの場合、ADS 1 株あたり約 0.45 米ドル)。配当基準日における未払 ADS 株については、株主の承認を得ることを条件として、支払日の為替レートで支払われます。

* 2009 年度の OnMobile System, Inc. 株式売却益 1100 万米ドルを除く。

「今年度の IT 業界に対する需要は例年並みと予想しています」と最高経営責任者兼代表取締役の S・ゴパルクリシュナは述べています。「お客様の目線に合わせ各種業界に専門的に対応できる強力な組織体制を構築し、市場のビジネスチャンスは大いに活かすためにさらなる投資を図りました。」

業績見通し

国際財務報告基準 (IFRS) に基づく当社の 2011 年度第 1 四半期と 2011 年度通期 (2011 年 4 月 - 2012 年 3 月) の見通し (連結) は以下の通りです。

国際財務報告基準 (IFRS) に基づく見通し (連結)**

2011 年度第 1 四半期 (2011 年 4-6 月期)

- 連結売上高は 16 億 4300 万米ドルから 16 億 5900 万米ドル、前年比成長率は 21.0%から 22.2%となる見込み
- ADS 1 株あたりの連結収益 (EPADS) は 0.62 米ドルから 0.63 米ドル、前年比成長率は 8.8%から 10.5%となる見込み

2011 年度通期

- 連結売上高は 71 億 3000 万米ドルから 72 億 5000 万米ドル、前年比成長率は 18.0%から 20.0%となる見込み
- ADS 1 株あたりの連結収益 (EPADS) は 2.83 米ドルから 2.88 米ドル、前年比成長率は 8.0%から 10.0%となる見込み

** 主要通貨の為替レート: 豪ドル/米ドル 1.03、英ポンド/米ドル 1.61、ユーロ/米ドル 1.42

サービス拡大と重要プロジェクトについて

お客様に測定可能なビジネス・バリューを提供することを目標として、企業変革を目指した業務プロセスの変更や最高レベルの効率性の実現などお客様のあらゆる取り組みをサポートしています。当社の革新的な新製品やサービスは多くのお客様に採用および導入されています。

Transformation (企業変革サービス部門)

「明日の企業」を目指しテクノロジーを活用して企業変革に取り組むお客様のパートナーとしてお役に立てるよう、当社は世界クラスのビジネス・コンサルティング・モデルを開発しました。

小売部門では引き続き企業変革に関する案件をご依頼いただいています。米系大手小売企業においてはパートナーとして同社の e コマース・サービスを補完するモバイル戦略およびアプリケーション開発を進めています。Oracle 財務系アプリケーションを使用する世界的な大手食品サービス販売企業では SOX 法対応に向けたセキュリティ監査の評価および必要な修正を実施しました。

送金代行サービス企業向けにコンプライアンスや監査に関する要件を満たすケース管理システムを構築し、同社のマネーロンダリング対策やコールセンター、不正などに関するケース管理を向上。大手資産管理会社は、運用の柔軟性を大幅に高め、意思決定に必要な情報量を増加し、さらに運用コストの低減を目標とした基幹的投資システムの再構築における戦略パートナーに当社を選択。金融会社が取り組む顧客取引情報の統一化および同社小売業顧客情報を既存テクノロジー・インフラへ統合する作業を支援。

輸送会社に対しては、リース機材、機材留置、整備・修理・オーバーホール(MRO)に関連するコスト節減に貢献するグローバル機材管理ソリューションをエンド・ツー・エンドで提供。大手ヘリコプター・メーカーはより優れた意思決定を可能にする実用的な情報を提供できるようにするために全社規模のビジネス・インテリジェンス能力強化を当社と共同で実施。大手油田サービス会社では総コスト低減につながる製造、財務、売上を対象とした既製インベントリー分析システムの導入を支援。

Operations (運営サービス部門)

当社の効率的な運用サービスを導入したお客様はリソースを企業変革や革新などに重点的に投入することができるようになります。

シームレスなコラボレーション、そしてコスト節減および生産性改善を目指す欧州の航空宇宙製造会社から、製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションの導入および同社エンタープライズ・システムやグローバル・サプライヤー基盤との統合プロジェクトを受注。航空宇宙・防衛業界の大手企業は当社との既存取引を拡大し、PeopleSoft 上の人事管理 (HRM) システムのアップグレードを追加発注。

世界的大手の独立系自動車部品メーカーから同社インド工場向け SAP テンプレート・ロールアウト・プロジェクトを受注。世界的大手自動車メーカーは、コスト削減を目標に世界各地の拠点を対象とした PLM およびエンジニアリング・サポート・サービスの導入パートナーとして当社を選択。アジアの大手自動車メーカーより同社商業信用部門向けの Salesforce.com 導入プロジェクトを受注。輸送関連エンジニアリングの業界大手企業は同社ビジネス・インテリジェンス・プラットフォームのサポート・保守提供ベンダーとして当社を選択。

米国の食品スーパーマーケット・チェーン会社では PeopleSoft ヒューマン・キャピタル・マネジメント (HCM) の e パフォーマンス、人材の獲得と管理、プロフィール管理、変動報酬の各モジュールを導入。米国で小売ブランド

を展開する企業からは同社国際事業部用の統一報告システムの構築を受注。米系大手小売企業からは在庫や機材のより厳格な管理を目指した流通管理システムの保守およびアップタイムの改善プロジェクトを受注。

環境・産業計測業界の世界的大手企業が進める財務・人事・サプライチェーン管理の各プロセス統一化をサポート。掘削と生産を手掛ける企業はインテリジェント掘削ソフトウェアの製品開発、カスタマイゼーション、テストの委託先として当社を選択。

当社のクラウド・サービスは引き続き多くのお客様からご要望いただいています。大手金融会社からは、総運用コストの低減とインフラ資産のより迅速な提供を実現するためのクラウド戦略の定義と導入の支援パートナーに選ばれました。また、大手コミュニケーション・サービス会社からは同社ネットワーク・インフラの管理改善を目指すプライベート・クラウドの立ち上げを受注。

Innovation(革新サービス部門)

新たなビジネス・トレンドから生まれた機会をビジネスへと繋げる施策の共創パートナーとして引き続き高い評価を頂戴しています。

大手信用情報サービス会社では、携帯端末からの登録および製品発注を可能にするアプリケーションの開発をサポート。米系大手小売企業向けには、特定の顧客向けにモバイル・クーポンを配布しアラートで知らせ売上向上につなげる店舗内場所認識システムの開発にパートナーとして参画。

米系大手電子機器メーカーでは同社のフラッグシップ Web ポータルを Android や iOS 搭載の各種モバイル機器に対応させるプロジェクトに参画中。大手インターネット・サービス企業からは、複数のコンテンツ・フィードを集約してユーザーが好むニュース、ライフスタイル、エンターテインメントなど様々な情報を提供するソリューションの設計、開発、導入を受注。大手ナビゲーション機器メーカーは次世代のダッシュボード内蔵型マルチメディア・ナビゲーション製品用ユーザーインターフェースの開発ベンダーに当社を選択。

大手半導体チップ製造会社は検証、設計自動化、グラフィック・デザインを対象とした戦略的ハードウェア・エンジニアリング・サービス・プロジェクトのベンダーに当社を選択。

流動性について

2011年3月31日現在の売却可能金融資産および譲渡性預金を含めた現金・預金および現金同等物は38億米ドル(2010年3月31日現在は35億米ドル)。

「市場には新たな成長機会が顕著に表れています」と最高財務責任者(CFO)のV・バラクリシュナは述べています。「質の高い成長を常に心がけていたことが功を奏し、当社はこれらの機会の獲得に向け正しく投資ができています。」

取締役会について

本日、取締役会はラヴィ・ヴェンカテサン氏を本日付で当社の追加取締役に任命しました。取締役としての承認を得る年次株主総会開催日まで追加取締役として任務に当たります。

ラヴィ・ヴェンカテサン氏はインド・マイクロソフトの会長を務め、2004年～2011年の在任中にインドはマイクロソフト第2位のマーケットおよび最も急成長した地域の一つになりました。マイクロソフト入社前はカミンズ(Cummins Inc)に17年以上在籍し同社を電力ソリューションの大手プロバイダーおよび同国最大の自動車エンジンメーカーへと導きました。

会長兼チーフメンターの N.R.ナレイヤナ・ムルティは同氏を迎え「ラヴィ・ヴェンカテサン氏はインド国内で最も知名度のある企業リーダーの一人です。ソフトウェア業界での豊富な経験と共に多大なる価値をもたらしてくれるでしょう」と述べています。

K.ディネッシュ氏の退任

当社の取締役および創設者の一人である K.ディネッシュ氏は 2011 年 6 月 11 日に行われる年次株主総会を以って任期満了となり退任します。同氏は再任の意思がないことを既に表明しています。

取締役そして品質・情報システム・コミュニケーション・デザイン・グループ部門長在任中の K.ディネッシュ氏の働きに役員一同は深く感謝の意を表しました。

会長兼チーフメンターの N.R.ナライヤナ・ムルティは「K.ディネッシュ氏は当社創設メンバーの一人です。会社は複雑なプロジェクトがあるたびに同氏を頼りにしていました。そして、同氏は自らの責任を一つひとつ類まれな熱心、質、プロフェッショナリズムで全うしてくれました。今後のご活躍を社員一同祈っています。」

T.V.モHANDAS・パイ氏の退任

T.V.モHANDAS・パイ氏は取締役の職を退くことを決断し、2011 年 6 月 11 日に開かれる当社年次株主総会を以て退任することを取締役会に依頼しました。

取締役会は T.V.モHANDAS・パイ氏の退任を検討し承しました。同氏の退任は 2011 年 6 月 11 日の当社年次株主総会後に有効となります。

取締役そして当社最高財務責任者、人事部担当取締役在任中の T.V.モHANDAS・パイ氏の働きに役員一同は深く感謝の意を表しました。

会長兼チーフメンターの N.R.ナライヤナ・ムルティは「モハンは常にアーリー・アダプターでありインフォシスを支える大きな要でした。モハンの情熱、コミットメント、人生のおう歌、知性が存在しないインフォシスを想像することは難しいことです。しかし、国造りというより膨大なプロジェクトを前方に見据える彼にとっても今回の決断は心痛むものであったことを皆理解しています。取締役そして社員全員がモHANDAS・パイ氏の素晴らしい貢献に感謝すると共に、今後の大いなるご活躍を祈っています。」

取締役会の開催について

2011 年 4 月 30 日に開催を予定している取締役会において、2011 年 8 月に退任される N.R.ナライヤナ・ムルティ取締役会会長の後任者を決定します。

当社について

当社の 13 万 820 人の社員は測定可能なビジネス・バリューを提供することで世界で最も活躍する企業の多くから信頼を得ています。当社はビジネスコンサルティングからテクノロジー、エンジニアリング、アウトソーシングまで幅広いサービスを提供して世界 30 カ国以上のお客様に明日の企業を創るお手伝いをしています。当社 (NASDAQ:INFY)に関する詳細は当社 Web サイトをご覧ください。www.infosys.com

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2009 年会計年度 (2010 年 3 月 31 日付) 年次報告書 (Form 20-F) や 2010 年第 1 四半期 (2010 年 4 月 - 6 月期)、2010 年第 2 四半期 (2010 年 7 月 - 9 月期)、2010 年第 3 四半期 (2010 年 10 月 - 12 月期) の各四半期報告書 (Form 6-K) を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

お問い合わせ先

投資家関連

Avishek Lath, India
+91 (80) 4116 7744
Avishek_lath@infosys.com

Sandeep Mahindroo, USA
+1 (646) 254 3133
sandeep_mahindroo@infosys.com

メディア対応

Sarah Vanita Gideon, India
+91 (80) 4156 4998
Sarah_Gideon@infosys.com

Peter McLaughlin, USA
+1 (213) 268 9363
Peter_McLaughlin@infosys.com

*Unaudited Condensed Consolidated Interim Financial Statements prepared in compliance with IAS 34, Interim Financial Reporting**Infosys Technologies Limited and subsidiaries**Unaudited Condensed Consolidated Balance Sheets as of March 31, 2011**(Dollars in millions except share data)*

	2011	2010
ASSETS		
Current assets		
Cash and cash equivalents	\$3,737	\$2,698
Available-for-sale financial assets	5	561
Investment in certificates of deposit	27	265
Trade receivables	1,043	778
Unbilled revenue	279	187
Derivative financial instruments	15	21
Prepayments and other current assets	206	143
Total current assets	5,312	4,653
Non-current assets		
Property, plant and equipment	1,086	989
Goodwill	185	183
Intangible assets	11	12
Available-for-sale financial assets	5	8
Deferred income tax assets	85	78
Income tax assets	223	148
Other non-current assets	103	77
Total non-current assets	1,698	1,495
Total assets	\$7,010	\$6,148
LIABILITIES AND EQUITY		
Current liabilities		
Trade payables	\$10	\$2
Current income tax liabilities	183	161
Client deposits	5	2
Unearned revenue	116	118
Employee benefit obligations	31	29
Provisions	20	18
Other current liabilities	451	380
Total current liabilities	816	710
Non-current liabilities		
Deferred income tax liabilities	-	26
Employee benefit obligations	58	38
Other non-current liabilities	14	13
Total liabilities	888	787
Equity		
Share capital - 5 (\$0.16) par value 600,000,000 equity shares authorized, issued and outstanding 571,317,959 and 570,991,592, net of 2,833,600 treasury shares each as of March 31, 2011 and March 31, 2010, respectively	64	64
Share premium	702	694
Retained earnings	5,294	4,611
Other components of equity	62	(8)
Total equity attributable to equity holders of the company	6,122	5,361
Total liabilities and equity	\$7,010	\$6,148

Infosys Technologies Limited and subsidiaries

Unaudited Consolidated Statements of Comprehensive Income

(Dollars in millions except share data)

	2011	2010
Revenues	\$6,041	\$4,804
Cost of sales	3,497	2,749
Gross profit	2,544	2,055
Operating expenses:		
Selling and marketing expenses	332	251
Administrative expenses	433	344
Total operating expenses	765	595
Operating profit	1,779	1,460
Other income	267	209
Profit before income taxes	2,046	1,669
Income tax expense	547	356
Net profit	\$1,499	\$1,313
Other comprehensive income		
Reversal of impairment loss on available-for-sale financial asset	-	\$2
Gain transferred to net profit on sale of available-for-sale financial asset	-	(1)
Unrealized holding gains on available-for-sale financial asset, net of tax effect	(2)	6
Exchange differences on translating foreign operations	72	555
Total other comprehensive income	\$70	\$562
Total comprehensive income	\$1,569	\$1,875
Profit attributable to:		
Owners of the company	\$1,499	\$1,313
Non-controlling interest	-	-
	\$1,499	\$1,313
Total comprehensive income attributable to:		
Owners of the company	\$1,569	\$1,875
Non-controlling interest	-	-
	\$1,569	\$1,875
Earnings per equity share		
Basic (\$)	2.62	2.30
Diluted (\$)	2.62	2.30
Weighted average equity shares used in computing earnings per equity share		
Basic	571,180,050	570,475,923
Diluted	571,368,358	571,116,031